

面接試験（個人面接）・模擬授業試験について （グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者（英語）】）

【本日の全体の流れ】

- ・ 本日の試験では、「面接Ⅰ・Ⅱ」と「模擬授業試験」を行います。
- ・ この場所（控室1）では、集合、出欠確認、封筒（本選考試験結果通知書送付用）の回収及び若干の説明を行います。
説明後、面接Ⅰ用のアンケート用紙を約10分間で記入していただくとともに、面接Ⅱ用の自己アピールメモを約10分間で作成していただきます。
- ・ その後、面接Ⅰ（約40分）→面接Ⅱ（約30分）→控室2（約30分）→模擬授業試験（約25分）→控室2というスケジュールとなります。
- ・ 試験場（面接試験・模擬授業試験）、控室及び移動順路は、この場所の出発前に「試験会場図」により係員が説明します。途中、個別の誘導はしませんので、校舎内の順路表示に従って、各自間違いないよう、速やかに移動してください。
- ・ 移動・待機中は静粛にしてください。また、荷物は全て持って移動してください。
- ・ アンケート用紙は、面接Ⅰの試験場で、面接委員の指示に従い、受験票と併せて提出してください。面接Ⅰにおいて、質問を行う際の参考とします。
- ・ 自己アピールメモは、作成後に係員の指示（開始予定時刻の10分前）により、係員に提出してください。係員が自己アピールメモを複写しますので、原本とその複写2枚を受け取ってください。
自己アピールメモは、面接Ⅱの試験場で、面接委員の指示に従い、複写2枚を受験票と併せて提出してください。面接Ⅱにおいて、自己アピールメモをもとに2分間程度で自己アピールをしていただきます。その際、自己アピールメモの原本は、自分用としてください。

【携帯電話等の取扱】

- ・ 所持しているICレコーダーや携帯電話、スマートフォンやタブレット型パソコン等通信機能を有する全ての機器については、直ちにこの場で電源を切り、カバン等の中にしまってください。試験時間中や控室内の待ち時間にアラーム等を設定していれば、アラーム等の設定を解除した上で電源を切ってください。全ての試験が終了するまでは、待ち時間を含め携帯電話等の操作は認めません。操作した場合は、不正行為と判断します。

【面接試験（個人面接）】

1 面接Ⅰ

- ・ 面接Ⅰは「9」の試験場です。
- ・ この場所を出発後、面接Ⅰの開始時刻までは、当該試験場前の廊下で待機してください。時間になりましたら、面接委員が指示します。
- ・ 入室時に、面接委員にアンケート用紙及び受験票を提出してください。
- ・ 面接時間は、約40分です。
- ・ 終了後は、受験票を受け取り、直ちに面接Ⅱの試験場に移動してください。面接Ⅱの試験場は、カタカナ「ケ」の試験場です。試験場を間違えないようにしてください。

2 面接Ⅱ

- ・ 面接Ⅰを終了後、面接Ⅱの開始時刻までは、面接Ⅱの試験場の前の廊下で待機してください。時間になりましたら、面接委員が指示します。
- ・ 入室時に、面接委員に自己アピールメモ（複写した2枚）及び受験票を提出してください。
- ・ 面接委員の指示に従い、自己アピールメモの原本をもとに約2分間で自己アピールを行ってください。
- ・ 面接時間は、自己アピールを含めて約30分です。
- ・ 終了後は、受験票を受け取り、自己アピールメモの原本を面接委員に提出してください。その後、直ちに控室2に移動してください。

【模擬授業試験】

1 控室2

- ・ 模擬授業試験の試験場は、ひらがな「け」の試験場です。
- ・ 控室2に入室後、模擬授業試験の問題を配付しますので、学習指導案を作成してください。
- ・ 係員の指示（開始予定時刻の10分前）により、学習指導案を係員に提出してください。係員が学習指導案を複写しますので、その複写を持って模擬授業試験の試験場に移動してください。
- ・ 入室時に、模擬授業委員の指示により、受験票と学習指導案（複写した3枚）を提出し、受験番号・氏名を申告してください。学習指導案の原本は自分用としてください。
- ・ 模擬授業試験開始前に、模擬授業委員の指示に従って模擬授業試験の校種、教科及び学年を述べてください。

2 模擬授業試験

- ・ 作成した学習指導案に基づいて、導入から授業を行ってください。
- ・ 実際の場面を想定して、模擬授業委員3名を生徒とみなして行ってください。
- ・ 授業展開に必要であれば、生徒役の試験委員に質問をしたり、黒板を使用したりしても結構です。また、教室内を移動しても差し支えありません。
- ・ 模擬授業委員が生徒の立場で、適宜、質問・発言する場合があります。
- ・ ホワイトボード（マーカー）と定規類の使用は可能ですが、それ以外のものは使用しないてください。
- ・ 授業時間は、入退室も含め25分間とします。時間になった場合は途中で打ち切ります。
- ・ 終了後は、配付した問題、学習指導案の原本、「面接試験（個人面接）・模擬授業試験について」の全てを模擬授業委員の指示に従って返却するとともに、受験票を受け取ってから退出してください。

この用紙は、模擬授業試験終了後、返却すること。